



● 甘く見るな、「評定平均」と「出席日数」

2学期も期末テストが終了し、今年度も残すところあと4ヶ月です。3年生は進路が決まった人も増えてきました。

さて、1、2年生の皆さんは自分の出席日数や評定を意識しながら学校生活を送っているでしょうか？3年生はほとんどの人が経験したと思いますが、就職する人は就活を、進学する人は受験をしなければいけません。進路部を担当していて感じたことは「結局は成績や出席日数がものをいう」ということです。進学に関していえば、学校の推薦枠を狙いたいなら、当然評定平均が大学の定める規定値以上でなければいけません。基準値を下回っていたら推薦はしてもらえません。ちなみに、**大学・短大・専門学校が定める評定平均の最低ラインは多くが3.0以上**であるように思います。上位を目指すのであれば4.0以上が求められます。就職を希望する人であれば、**出席日数を気にする企業は意外と多い**ことを頭に入れておきましょう。採用したものの、ちっとも出勤してくれないようでは困ってしまいますからね。(とはいえ心の休息も必要ですから、「学校に行きたくない」と思ってしまったら、来られなくなる前に友人や近くの大人に相談しましょう。)企業の人は、皆さんの高校時代のデータからしか皆さんの人物像を判断することができないということを理解しておきましょう。もちろん就職希望の人も、学校から推薦してほしいのであれば評定平均を気にする必要があります。

● 3年生、あと4ヶ月 君たちはどう過ごすか？

ところで3年生の皆さんは、最近の自分の学校生活を振り返って一生懸命だと自信を持って言うことができるでしょうか？内定をもらったから、合格が決まったからといって、怠惰な気持ちで学校生活を送っていませんか？皆さんの**内定や合格は卒業できることが大前提**です。進路が決まったからといって学校に来なくなったり、通知表で1ばかり取ったりしては卒業が危ぶまれます。そうなれば当然、内定・合格は取り消しという扱いになることを肝に銘じておきましょう。学年主任の堀越先生からも「義理を果たせ」と言われていますね。

● さあ、どうする1, 2年生？ 進路決定への近道は・・・

皆さんは高校入学を人生のゴールに利根商に入学してきたのでしょうか？そうではないはずです。高校入学はあくまで社会へ出て、自立した大人になるための通過点でしかありません。自分のやりたい仕事をやるには？自分の学びたいことを学ぶには？それを見つけて、実現させるための今であり、そのための高校です。ここで足踏みをして何もしないまま次のステージに放り出されるか、しっかり準備をして自信を持って先に進むか、それを決めるのは皆さん自身です。後者を選ぶのであれば、先生たちはその選択を全力でサポートしてくれます。

毎日しっかり学校へ来て、規律正しく学校生活を送り、やるべきことをしっかりやることが、**進路決定への一番の近道**であることを覚えておいてください。

● 自分ってどんな人？ 自己理解に役立つ「MBTI」性格診断

「あなたはどんな人ですか？」

そう問われたときに、皆さんは自分を言葉で表現することが出来ますか？

さて、皆さんは「MBTI」というものをご存じですか？これは個々人が自己理解を深めるために開発された、国際規格に基づく性格検査です。

このテストでは、一人一人の性格を「興味関心の方向(外向・内向)」、「ものの見方(感覚・直観)」、「判断の仕方(思考・感情)」及び「外界への接し方(判断・知覚)」の4項目につきそれぞれ2つのタイプ、つまり計16のタイプに分類します。例えば、「内向・直感・感情・判断」型の人それぞれの英語の頭文字を取って、「INFJ」と分類されます。

この結果があなたの全てではありませんが、自己表現のための語彙を増やす手段として活用するのはオススメです。あなたはどのタイプだったでしょう？

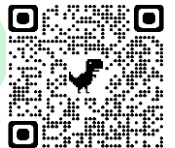
● 同窓生講話

1年生を対象とした同窓生講話が11月15日に行われました。

同窓生の話聞いて視野を広げることができたでしょうか？



興味のある人はぜひやってみて下さい



- E - 外向型 (Extravertion)
- I - 内向型 (Introvertion)
- S - 感覚型 (Sensation)
- N - 直観型 (Intuition)
- T - 思考型 (Thinking)
- F - 感情型 (Feeling)
- J - 判断型 (Judging)
- P - 知覚型 (Perceiving)

●当面の予定	12月1日	1年	企業・大学訪問
	6日	2年	分野別進路ガイダンス
	22日		2学期終業式
	1月9日		3学期始業式